

Horizon 2020の概要

日欧産業協力センター
National Contact Point for Horizon 2020
山田 尚道



目 次

1. Horizon 2020 の概要

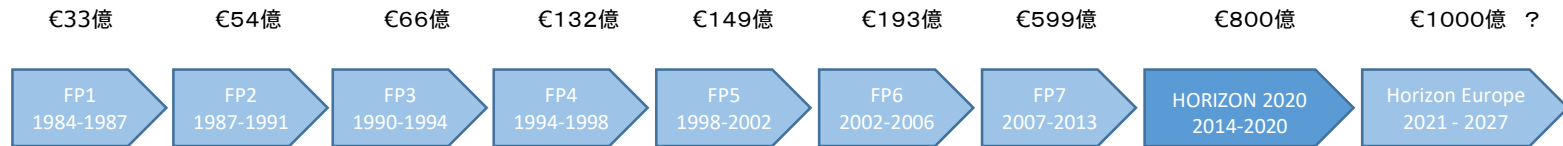
- Horizon 2020 とは
- 共同研究の実施要件
- 日欧共同公募
- Marie Skłodowska-Curie Actions (MSCA)

2. 日本からの参加にあたって

- Time Line
- コンソーシアムの形成
- 知財権

Horizon 2020 とは

欧州研究・イノベーション枠組み計画 Framework Programme (FP) の歴史



| Pillar1 (第1の柱) | Pillar2 (第2の柱) | Pillar3 (第3の柱) |
|--|--|--|
| Excellent Science | Industrial Leadership | Societal Challenges |
| €24.4B | €17B | €29.7B |
| <ul style="list-style-type: none"> European Research Council (ERC) €13.1B Future and Emerging Technologies €2.7B Marie Skłodowska Curie Actions €6.1B Research Infrastructures €2.5B | <ul style="list-style-type: none"> Leadership in Enabling Industrial Technologies (LEIT) <ul style="list-style-type: none"> •ICT •Nano new materials •Biotech •Space €13.5B Access to Risk Finance €2.9B Innovation in SME €0.6B | <ul style="list-style-type: none"> •Health, wellbeing €7.5B •Food Security, bio resources €3.9B •Clean Effic. Energy €5.9B •Green Integrated Transport €6.3B •Climate, environment, resource efficiency, raw materials €3.1B •Inclusive Society €1.3B •Secure societies €1.7B |
| <ul style="list-style-type: none"> Spreading Excellence and Widening Participation €0.8B Joint Research Centre (JRC) €1.9B Euratom €1.6B | | <ul style="list-style-type: none"> Science with and for Society €0.5B European Institute of Innovation and Technologies (EIT) €2.7B |

共同研究の実施要件

| 研究テーマ | 研究のタイプ (Code) | 活動 | 構成要件 (Minimum) | 助成率 | 期間 | 平均助成額 |
|-----------|--|---------------------------|---------------------------------|------|-----------|---------------|
| Top Down | Research & Innovation Action (RIA) | 基礎研究、開発、商品化技術の確立 | 3つのEU・関連国から3法人 | 100% | 36 - 48か月 | €2. 0 - 5. 0M |
| 同 | Innovation Action (IA) | 新たな商品やサービスの検討・企画 | 3つのEU・関連国から3法人 | 70% | 30 - 36か月 | €2. 0 - 5. 0M |
| 同 | Coordination & Support Action (CSA) | 標準化、政策対話、普及 | 1つのEU・関連国から1つの法人 | 100% | 12 - 30か月 | €0. 5 - 2. 0M |
| Bottom Up | Research & Innovation Staff Exchange (RISE) | スタッフ・若手研究者のキャリア開発のための短期交流 | 2つのEU・関連国から2法人 + 第三者 (EU・関連国も可) | 100% | 48か月以内 | €0. 1 - 0. 8M |

- EU・関連国以外の経済発展国(日、米、中、韓、露、など)からの参加企業・機関は、自動的に助成金は受けられない。

Exceptional funding can be accorded if their participation is deemed to be essential for carrying out the project (for instance due to outstanding expertise, access to unique know-how, access to research infrastructure, access to particular geographical environments, possibility to involve key partners in emerging markets, access to data, etc.)

- 日系企業の欧州現地法人は助成の対象。
- 日欧共同公募などでは、日本の機関に対して助成がある。(総務省、NICT、JST、など)
- プロジェクトのコーディネータ(幹事役)にはEU/関連国の機関が就く。

公募テーマ

一般公募

Work Programme の発表（2年毎）

いつ、どのようなテーマが、どんな規模で公募されるかが発表される。

MSCA/ERCの各プログラムは、毎年定期的に募集される。

共同公募

Horizonとタイアップし、日本の参加者に対しては、日本の助成機関による助成が行われる。（Horizon の手続きは、助成機関毎に異なるので注意）

日欧科学技術協力協定（2011締結）

協定に沿って、日欧間で重要な協力分野について、定期的に協議。

第4回（2017年11月）日EU科学技術合同委員会が開催され、

「日EU研究・イノベーションにおける戦略的パートナーシップ」の完全な履行に向けて努力する旨合意。

- ・ 第3回（2015年5月）からの進展

- ICT, 運輸（航空宇宙、自動走行技術）、先端材料、健康・医療

- ・ JSTによる共同ファンディング（災害初期対応技術）、JSPSとERCの協力、MSCAによる研究者の交流推進

- ・ 産総研（AIST）と欧州委員会共同研究センター（JRC）との研究連携

- ・ 今後協力の可能性のある分野

- 再生可能エネルギー、北極、防災、量子技術

日欧共同公募（ICT分野）将来の方向性

総務省より、「第7回日欧国際共同研究シンポジウムの開催結果」について報道資料が公開されました。（2019. 1. 18.）
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin04_02000083.html

1. 主な成果

日欧国際共同研究の成果の確認、及び将来の方向性

日欧共同研究の意義や現在の枠組みの効果を再確認するとともに(a) IoT/Cloud/Big Data (5件)、(b) eヘルス(2件)、(c) 5G&ネットワーク(5件)という3つのテーマの下、成果・進捗状況と将来の方向性について共有されました。

2. 将来の方向性の概要

(a) IoT/Cloud/Big Data

- ・日欧同等レベルの個人データ保護システム(セキュアなクラウド、プライバシーを高めたIoT, 信頼できるAI, ブロックチェーンなど)
- ・新たなネットワークアーキテクチャ(例:IPに代わるデータネットワーク技術、分散システム)

(b) eヘルス

- ・ユーザーを煩わせることのないセンサーやAI, マルチモーダルインタラクションを利用した個人向けサービス
- ・オープンプラットフォームを用いた人間を中心とした技術の社会実装

(c) 5G&ネットワーク

- ・超低遅延(URLLC)ネットワークング/コンピューティング(協調・自動運転等)
- ・コントロールプレーンでの複雑性管理及びデータプレーンでのリソース管理

3. 今後の予定

次回の日欧国際共同研究シンポジウムについては、欧州側と調整の上、2年後を目処に開催する予定です

JST 関連公募 (2018－2019－2020)

分類 : Secure societies, Protecting freedom and Security of Europe and its citizens
公募群 : Security

Call Identifier : H2020-SU-SEC-2018-2019-2020

Topic Identifier : SU-DRS02-2018-2019-2020

Topics(課題) : Technologies for first responders (初期対応者のための技術)

Open : 14 Mar 2019 Deadlines : 22 Aug 2019

Sub-topic 1: 【2018】Victim-detection technologies (被災者探索技術)

Sub-topic 2: 【2019】Innovation for rapid and accurate pathogens detection
(迅速かつ正確な病原体検出の為のイノベーション)

Sub-topic 3: 【2020】Methods and guidelines for pre-hospital life support and triage
(入院前の生命保持とトリアージの為の手法と指針)

Sub-topic : Open【2018/2019/2020】(その他の災害初期対応技術)

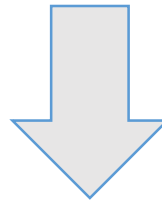
2018年はSub-topic 1及び Open についてJSTによる助成がありましたが、
2019年以降の助成についてはJSTの公募情報を適時確認してください。

共同研究の参加実績

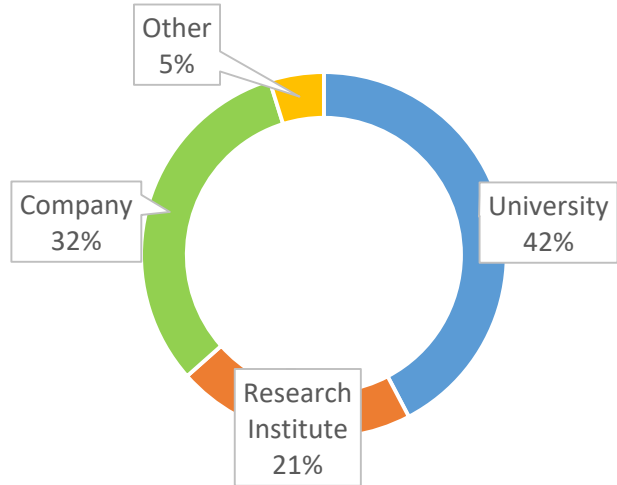
Horizon 2020 (2014~)

日本から参加のプロジェクト (除、個人研究) 2019/4/1現在

| | プロジェクト数 | 参加機関数 | 延べ参加機関数 |
|-------------|---------|-------|---------|
| Horizon2020 | 117 | 104 | 198 |

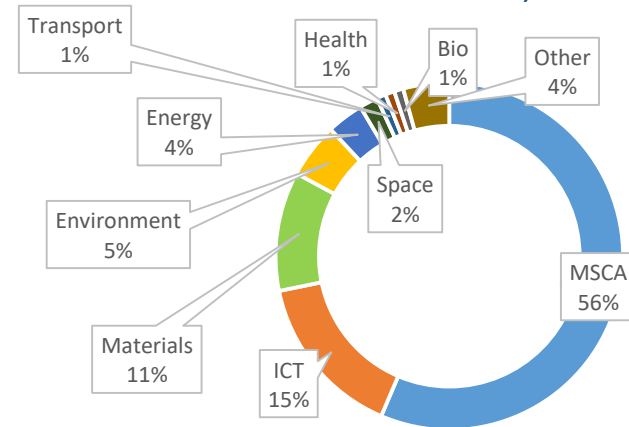


参加機関 (NICT, MIC公募含)



■ University ■ Research Institute ■ Company ■ Other

研究分野 (NICT, MIC含)



■ MSCA ■ ICT ■ Materials ■ Environment ■ Energy
■ Space ■ Transport ■ Health ■ Bio ■ Other

Marie Skłodowska-Curie Actions (MSCA)

研究者の Mobility を支援

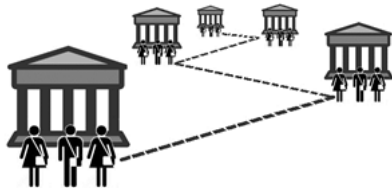
ITN : 博士課程の研究者をトレーニングで
欧州の研究機関と受け入れる。
(機関申請 / 個人はEURAXESSへ申請)



IF : ポストドクター以上が新たなスキルを
磨くため欧州で研究を行う。(個人申請)



RISE: 研究者だけでなくスタッフも対象として
共同研究の短期交流を支援。(機関申請)



COFUND : 欧州の助成機関とタイアップ
(日本機関適用外) して資金提供。(機関申請)



Innovative Training Networks (ITN)

研究機関：
博士課程の研究者を研修として
欧州の機関とともに受け入れる。
(Horizon2020へ機関申請)

博士課程研究者：
個人でプロジェクトに応募
(EURAXESS等を通じ採用募集へ
個人申請)

ITNの要件

- ETN (European Training Network), EID (European Industrial Doctorates), EJD (European Joint Doctorates)
- 産学共同 (Cross-sector, Cross-Border)
- 研究者の国籍不問
- 3-36か月の研究奨学金
- プロジェクト期間は最長 4年
- EUからの若手研究者受け入れのために日本の機関で発生する管理費用の一部を事前の取り決めにより欧州のパートナーより、受け取ることができる。(Partnership Agreement の締結が必要)

Individual Fellowships (IF)

ポストドクター以上が新たなスキルを磨くため欧州で研究を行う。
(受け入れ機関と調整のうえ Horizon2020 へ個人で申請)

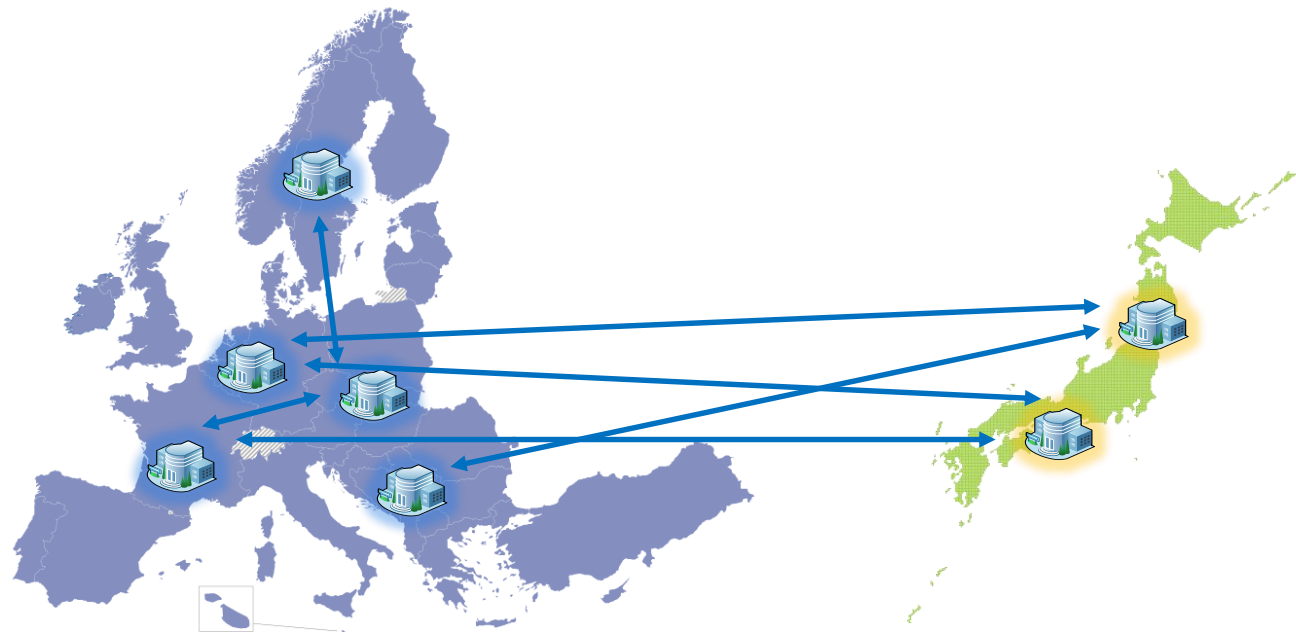
IFの要件

- EF (European Fellowship : 国籍問不問)
- 12-24 * ヶ月の研究奨学金 (社会保険料を含む雇用契約)
- 3-6か月の Secondment (オプション)
- 受け入れ研究機関は、産学いずれも可

* 欧州からの研究者が第3国も併せて研究する場合は欧州に於ける
研究期間を含め最長36ヶ月 (GF : Global Fellowship)

Research Innovation Staff Exchange (RISE)

多国間にまたがり産学共同で研究者・スタッフの交流を通じて知識の移転を促進



産学共同研究

スタッフの交流

ボトムアップ型

RISE の要件

- 最低要件: 参加者 3か国 (内、加盟国・関連国は最低2か国、もし全員が加盟国・関連国の場合は、大学と大学以外の機関を組合わせた構成に)
- 研究者だけでなく研究・イノベーションに携わるスタッフ(管理職、管理部門スタッフ、技術スタッフ、等)の異動も助成対象
(1-12 か月)
- スタッフの助成条件: 最初の異動の前に1か月以上の勤務実績が必要
- 最大540 人・月/ コンソーシアム
- プロジェクトの期間: 最長4 年
- Partnership Agreement の締結 が必要(参加者の役割、権利、義務を明記)

RISEの助成

- 日本からEU・関連国へ
 - 派遣するスタッフの旅費や滞在費などの助成はない。
 - EU・関連国から日本へ
 - EUからの受け入れのために発生する管理費用の一部を事前の取り決めにより欧州のパートナーより、受け取ることができる。
支給される管理費用の総額は€2,500/人/月で、配分額、支払時期などはパートナーと協議する。
 - 上記の費用は、EUのパートナー経由で日本へ支払われる。（日本へ直接の支払いはない。）
- ⇒ Partnership Agreement の締結が必要

MSCAの助成金額

日本の研究者が欧州で受ける助成

日本の研究機関が受入れで受ける助成

| 科目 | Researcher unit cost (人/月) | | | Institutional unit cost (人/月) | | 単位:ユーロ |
|------|----------------------------|--------------------|------------------|--------------------------------|-----------------|--------|
| | Living allowance * | Mobility allowance | Family allowance | Research, Training, Networking | Management cost | |
| ITN | 3270 | 600 | 500 | 1800 | 1200 | 欧州と配分 |
| IF | 4880 | 600 | 500 | 800 | 650 | 適用 |
| RISE | (2100) | | | 1800 | 700 | 適用外 |

*Country correction coefficient 適用前

- ITN/IF に参加する日本人研究者には欧州の研究機関から、助成金が支払われる。（国籍・研究分野を問わないが、欧州に滞在することが条件）
- ITN/RISE で日本の研究機関が欧州からの研究者を受け入れる場合、その管理費用について上記の助成額の範囲で日本と欧州のパートナー間でその配分や、支払い方法等を取り決める。Partnership Agreement を締結することを推奨。

MSCA Calendar 2019

| ITN | IF | RISE |
|--|--|--|
| Call open: 12/OCT/2019 | Call open: 11/APR/2019 | Call open: 05/DEC/2019 |
| Deadline: 14/JAN/2020 17:00:00 | Deadline: 11/SEP/2019 17:00:00 | Deadline: 28/APR/2020 17:00:00 |

- 各プログラムとも毎年ほぼ同じカレンダー
- 採択結果 締め切り後5か月以内
- Grant Agreement署名 締め切り後8か月以内
- プロジェクト開始 Grant Agreement署名後1年以内

共同研究参加の要点

日本の機関の位置づけ

- 一般公募 * Beneficiary not eligible for fund
MSCA (RISE) International Partner

応募するにあたって

- PIC (Participant Identification Code 組織コード) の取得と維持管理 (管理部門)
- EU-Login Account (個人アカウント) の取得
- 提案書には参考情報として、日本側の予算案も記載するが、収支報告、監査は不要
- 一般公募ではConsortium Agreement, MSCA(RISE)ではPartnership Agreementを締結し、役割・権利・義務などを明記

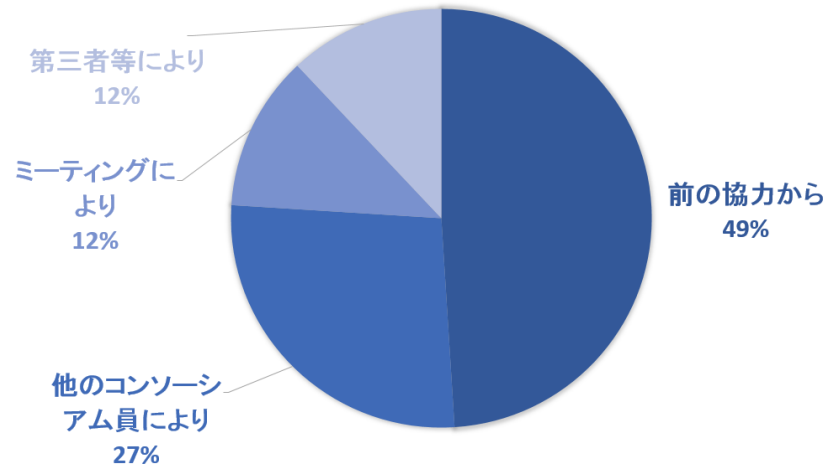
実施に当たり欧州委員会から要求される義務

- 研究報告及び研究情報の記録保持
- 利益相反管理 / 守秘義務
- 知財に関する基本規則 など

* 欧州から助成を受ける場合、及び日欧共同公募では、上記とは異なるので注意

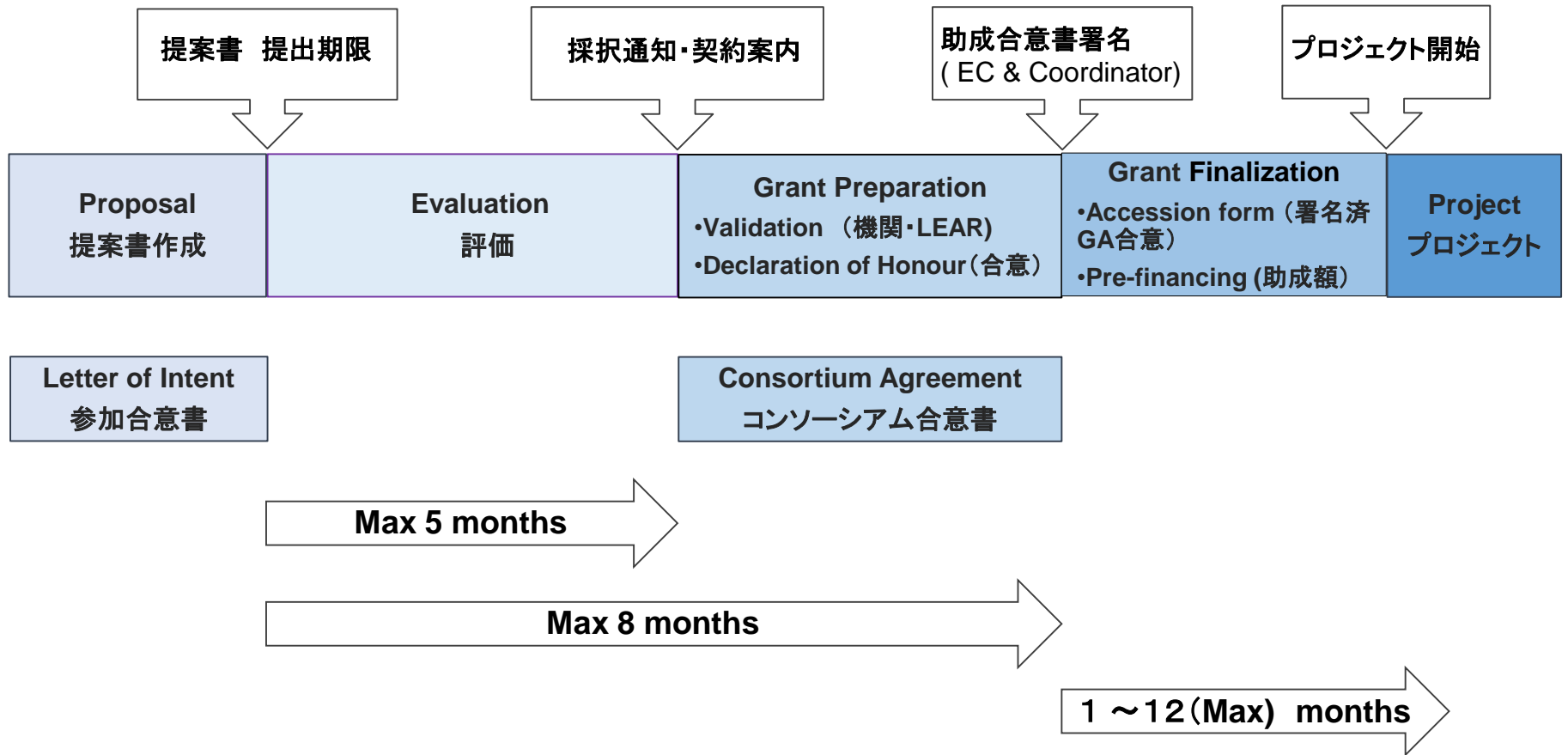
コンソーシアムの形成

- パートナー
 - 提携や、取引などで既に関係のある相手
 - 国際学会等を通じて面識のある相手
 - 共通の取引先・知人を通じての紹介
 - NCP ネットワークによる紹介
- 経験豊かなパートナーと十分な時間を割いて応募準備
- 資金の手当て (JSPS その他)



Graph: How partners in FP7/Horizon 2020 get connected

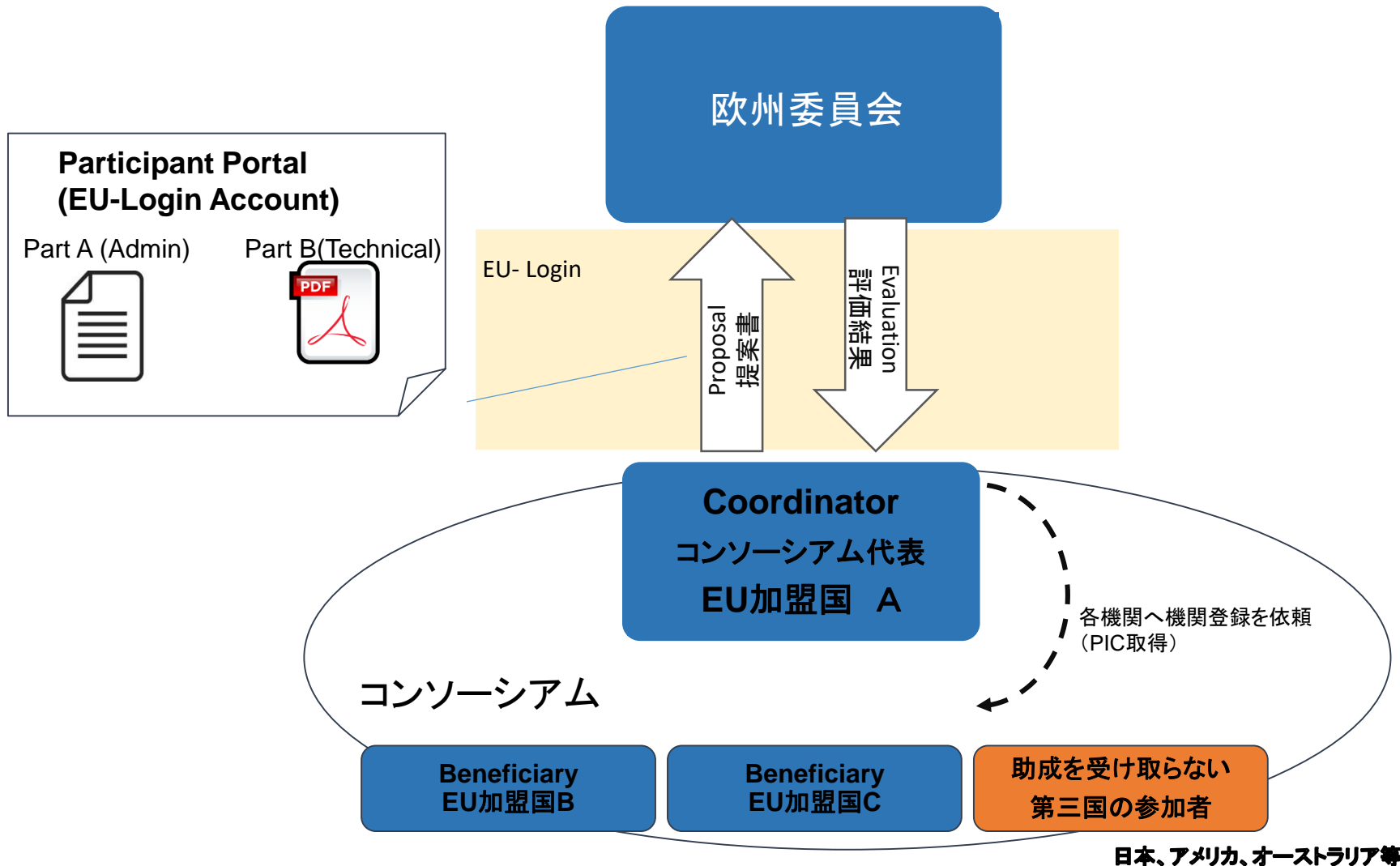
提案からプロジェクト開始までの期間



一般的な提案書の流れ

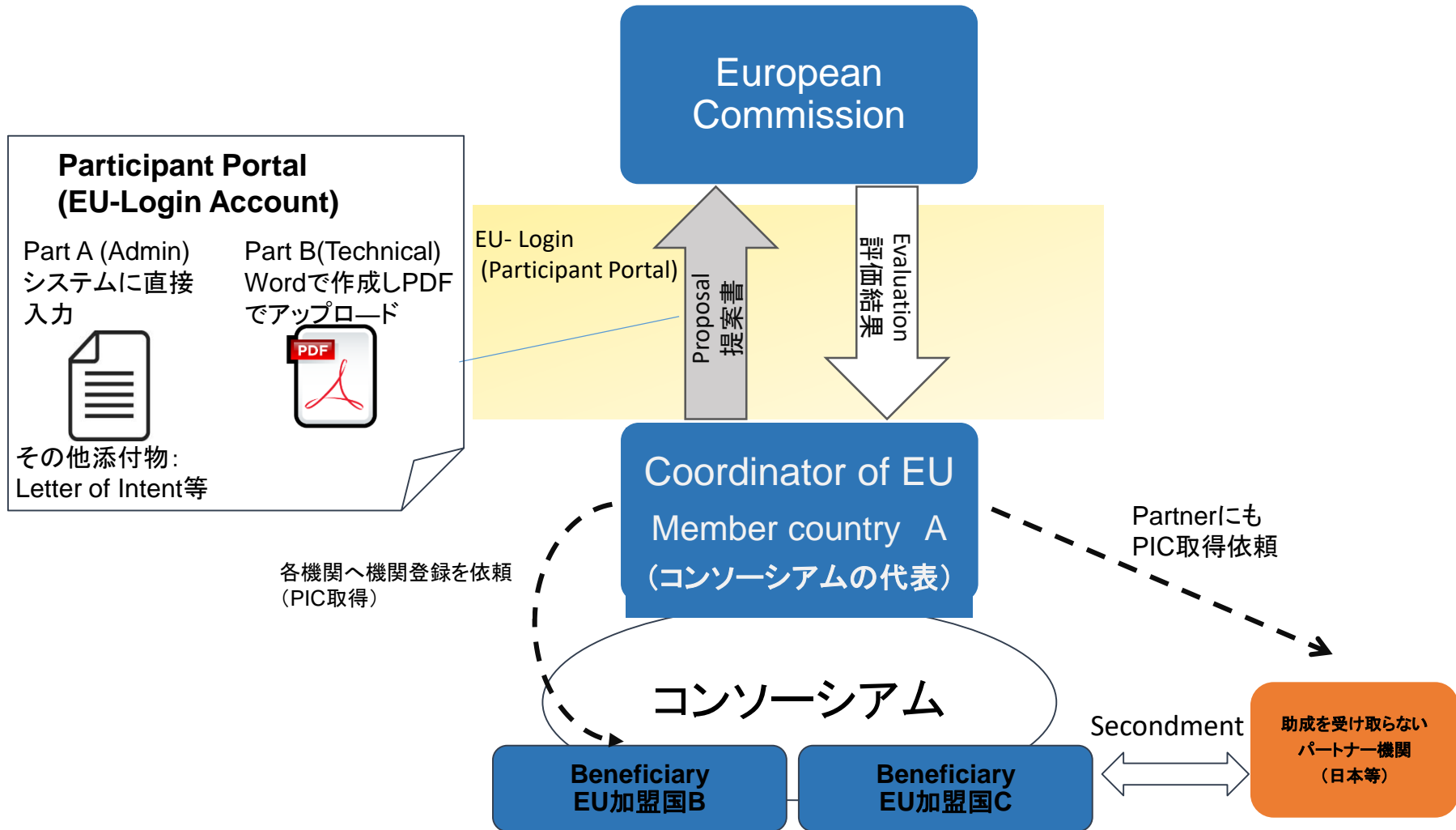
一般公募課題に助成なしの主要な参加者として加わる場合

※日本は助成金は受けとらない第三国の参加者



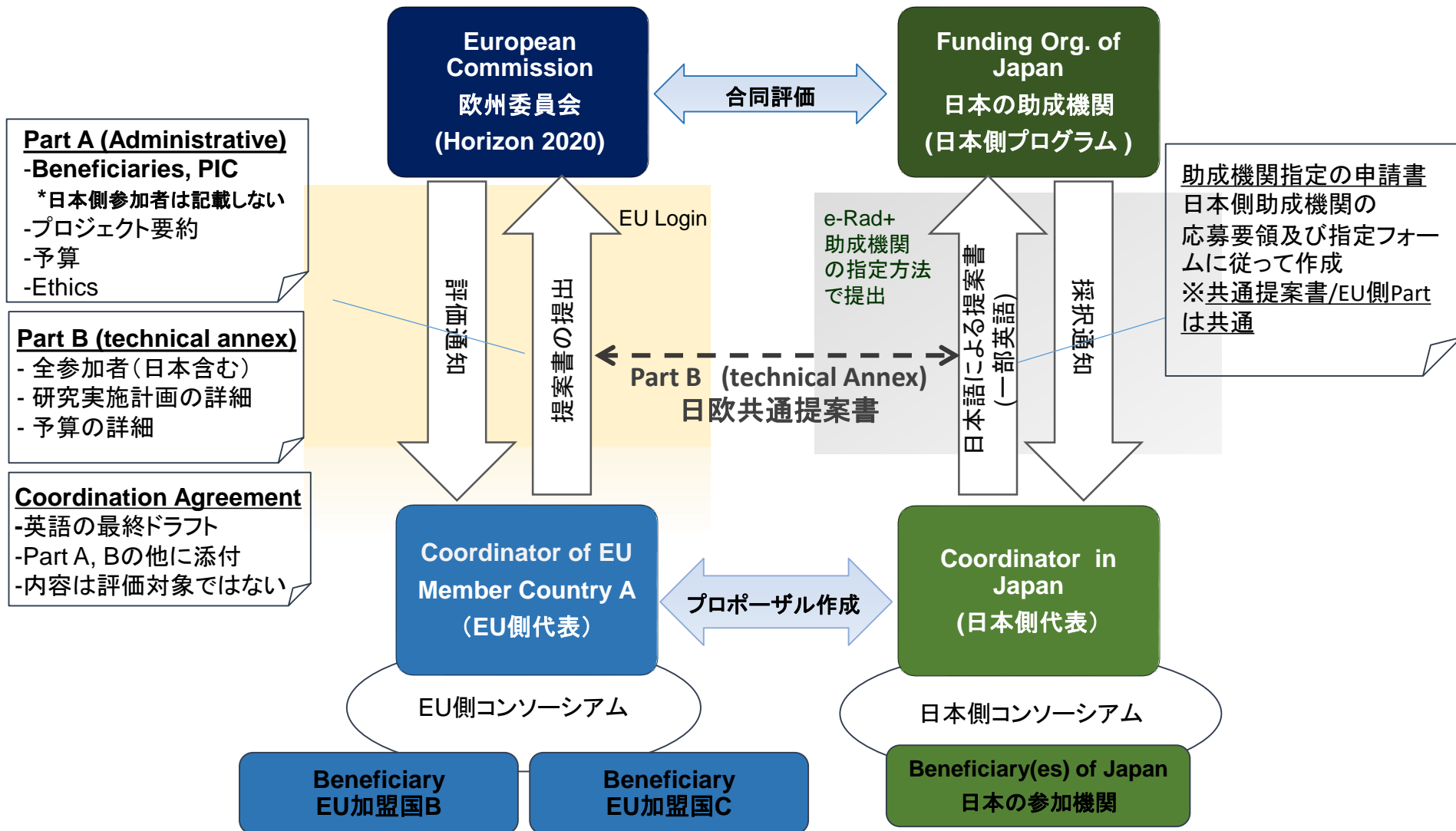
MSCA-RISEの提案の流れ

MSCA-RISEでは、第三国はパートナーとして参加(デフォルト)



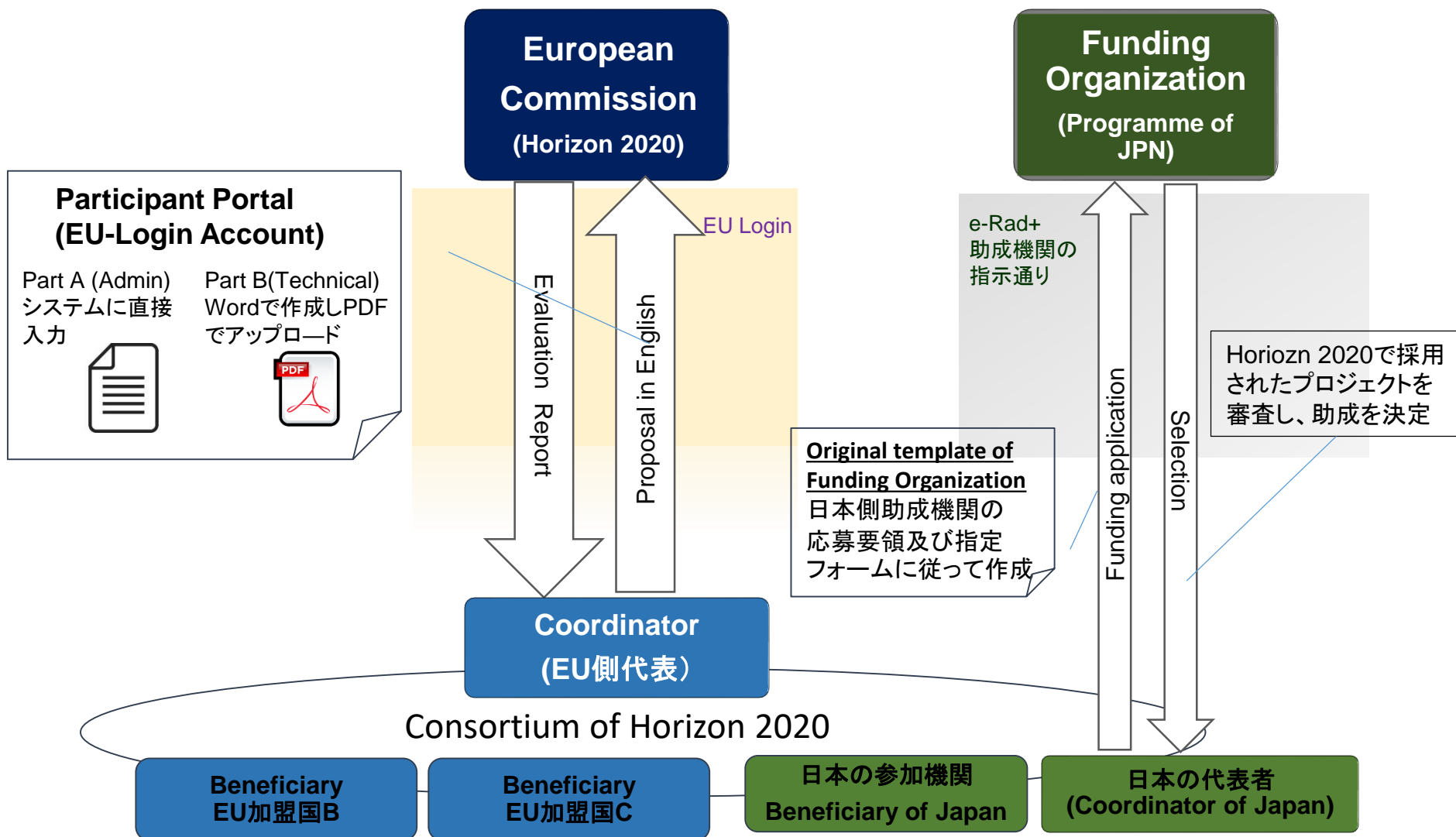
日欧共同公募の提案の流れ(総務省・NICT)

日本側は日本の助成機関へ提出、評価は日欧合同で実施される
(日本の参加者は日本の助成プログラムのBeneficiary/受益参加者)



日欧共同公募の提案の流れ (JST)

EU側が代表して欧州委員会へ提出。日本側のみ日本の助成機関へも提案が必要
※日本側の最終評価結果はHorizon 2020側での採択が前提条件



Consortium Agreement

プロジェクトに参加する各パートナーの権利と義務について取り決める。

- 成果物の所有権、保護、利用、及び普及（助成の有無にかかわらず適用）
 - Ownership (所有権)
成果物を創出した参加者に帰属する。成果物が2名以上の参加者により共同で創出された場合又は、個々の寄与の確定が不可能な場合は共同所有とする。
 - Protection (保護)
技術的または商業上の利用の可能性を評価し、適切な領域(特許、実用新案、著作権、商標など)で、地域や期間を考慮し、成果物の保護(出願、放棄)を決める。
 - Exploitation (利用)
所有する成果物を利用する直接的な義務(終了後4年間はその後の研究活動、製品・サービスの開発・市場化、標準化)または、第三者にそれを利用させる間接的な義務を有する。
 - Dissemination (普及)
パートナーの利益を正当に考慮して(成果物保護、機密保持)可能な限り速やかに普及活動を実施する。

知財権

プロジェクト内における知財のアクセス権

プロジェクト期間中

- Background

他のパートナーが研究を進める際、 契約前の事前の合意がある場合を除いては、必要に応じて、 Royalty-freeでアクセス権（使用許諾権）を付与しなければならない。

関連するBackgroundは、Consortium Agreement に記載しなければならない。

- 成果物

他のパートナーが、研究を進める際、必要に応じて Royalty-freeでアクセス権を付与しなければならない。

プロジェクト終了後

- 成果物

他のパートナーが使用することを1年以内に申し出た場合、公正で適切な条件でアクセス権を付与しなければならない。

（当事者間で合意すれば Royalty-free ）

日本からの参加の注意点

- EUから助成を受け取らない参加者も知的財産権に係る基本規則の対象である事は変わらない。
- 但し、EUから助成を受け取らない機関には該当しない項目がある。
該当しない項目: 23.a, 26.4, 27.2, 28.1, 28.2, 30.3, 31.5 (成果に対するEUの権利)

例: 第28.1条 受益機関は今後の研究や事業化等、直接的/間接的に成果を利用するようにしなければならない。

第30.3条 欧州委員会が所有権の譲渡又はライセンスの付与に反対する権利。

補足

ヨーロッパに所在地を置く日本の関係会社が参加の場合。

Horizon 2020の規則では、各受益機関は自身のプロジェクト成果を第三国(例:母体となる親会社等)に移転する権利を持つ。但し、第三国への所有権の譲渡又はライセンスの付与について欧州委員会は反対する権利がある。

ホームページ参照 (ホーム>参加するには>応募関連書類・マニュアル等)

<http://www.ncp-japan.jp/participation/applicationdocs>

- ・注釈つき モデル助成合意書 (一般モデル助成合意書 参考和訳)
(Article 23a ~ 31を参照)
- ・知財に関する資料 (参考和訳あり)

NCP Japan のサービス

- 日本語による Website の運営
最新公募情報、応募手順、運営要綱、覚書・マニュアルなど見やすい画面で、参考和訳も多数掲載
- Help Desk の開設
公募情報、応募の手続き、あるいは参加者の個別の課題に関する実務的な対応策などを日本語で対応
- Information seminar / Training course の開催
研究者、研究管理部門の担当者・マネージャーを対象にテーマ毎に情報セミナー及びトレーニングを定期的に行う
- パートナー探し
共同研究のパートナー探しのお手伝い
- お問い合わせ





ご清聴 ありがとうございます。



日本関連公募の例

Coordinated Calls and Japan mentioned in Open calls (2018-2019-2020)

2018.12.18.

※参考和訳はドラフト版からの翻訳であり、内容が変更となっている場合もございます。
正確な内容については英文サイトをご確認ください。

| | | |
|---|--|--|
| Category : Secure societies, Protecting freedom and Security of Europe and its citizens Call : Security | | |
| SU-DRS01-2018-2019-2020 | Topics : Human factors, and social, societal, and organisational aspects for disaster-resilient societies ⇒参考和訳 ※ | Open : 14 Mar 2019 Deadlines : 22 Aug 2019 |
| SU-DRS02-2018-2019-2020 | Technologies for first responders Sub-topic 2: [2019] Innovation for rapid and accurate pathogens detection Sub-topic : [2019] Open ⇒参考和訳 ※ | Open : 14 Mar 2019 Deadlines : 22 Aug 2019 |
| Category : European research infrastructures (including e-Infrastructures) Call : Integrating and opening research infrastructures of European interest | | |
| INFRAIA-01-2018-2019 | Topics : Integrating Activities for Advanced Communities (EUより日本機関への助成あり) ⇒参考和訳 ※ | Open : 14 Nov 2018 Deadlines : 20 Mar 2019 |

NCP-Japan ホームページより

日欧共同公募 (2018)

EUJ-01-2018 : Advanced Technologies (Security/Cloud/IoT/Big Data) for a hyper connected society in the context of Smart City

- (1)Advanced Technologies combining Security, IoT, Cloud and Big Data for a hyper connected society (NICT)
- (2)Interoperable technologies for IoT devices/platforms in the context of Smart Cities (総務省)

EUJ-02-2018 : 5G and beyond

- (1)Large scale demonstrations and trials towards 5G applicants (総務省)
- (2)Joint research on enabling technologies for beyond 5G (NICT)

Coordinated Calls & Japan mentioned in Open Calls

Horizon 2020 NCP (National Contact Point) Japan は Horizon 2020 への日本からの参加を支援しています。

お問合わせ ENGLISH

ホーム Horizon 2020とは 参加するには 参加例 公募情報 イベント ヘルプデスク

Calls

ホーム > 公募情報

Horizon 2020最新公募一覧 公募の探し方 すべての公募検索 (英語)

★ Horizon 2020最新公募一覧

Horizon2020の下記の公募は現在募集中のもので（または近日中に応募が予定されているものです）。下記リストには、日本政府との共同で行われる公募に加え、日本についての言及がある、もしくは日本からの参加が期待されている公募が記載されています。

● 日本関連公募一覧 (参考和訳付き) 【PDF】

● 「Funding & tenders」 (英語) ※Horizon2020における全ての公募を検索する場合はこちら。

個別の公募については下記をご覧ください。

一般公募

| | | |
|--|--|-----------|
| Space Weather | 分野 宇宙 助成金 日本は自動的に助成の対象になりません 締切 2019年3月12日 | 詳しくはこちら ▶ |
| The changing cryosphere: uncertainties, risks and opportunities | 分野 環境 助成金 日本は自動的に助成の対象になりません 締切 2019年2月19日(1st stage)、2019年9月4日(2nd stage) | 詳しくはこちら ▶ |
| Safe by design, from science to regulation: metrics and main sectors | 分野 ナノテクノロジー 助成金 日本は自動的に助成の対象になりません 締切 2019年1月22日(1st stage)、2019年9月3日(2nd stage) | 詳しくはこちら ▶ |
| Unconventional Nanoelectronics | 分野 ナノテクノロジー 助成金 日本は自動的に助成の対象になりません 締切 2019年3月28日 | 詳しくはこちら ▶ |
| InCo Flagship on Integrated multimodal, low-emission freight transport systems and logistics | 分野 交通 助成金 日本は自動的に助成の対象になりません 締切 2019年1月16日(1st stage)、2019年9月12日(2nd stage) | 詳しくはこちら ▶ |

Horizon全ての公募へ

年別の一覧 (参考和訳付)

締切日順 (個別)

研究分野 (例)

Category

Excellent Science

Marie Skłodowska-Curie Actions
etc.

Industrial Leadership

Space
Nano-technologies, Advanced Materials, Bio-technologies, . . .
Information and Communication Technologies
etc.

Societal Challenges

Health, Demographic Change and Wellbeing
Food security, Sustainable Agriculture and Forestry, . . .
Secure, Clean and Efficient Energy
Smart, Green and Integrated Transport
Climate Action, Environment Resource efficiency and Raw Materials
Europe in a Changing world - inclusive, innovative and reflective societies
Secure Societies - Protecting freedom and Security of Europe and its citizens
etc.

Category

Secure Societies,
Protecting
freedom and . . .

Call (公募群)
“ Security “

Topic (課題)

“ Technologies for
first responders “

一般公募の検索 ①

European Commission | Funding & tender opportunities
Single Electronic Data Interchange Area (SEDIA)

English | Register | Login

SEARCH FUNDING & TENDERS | HOW TO PARTICIPATE | PROJECTS & RESULTS | WORK AS AN EXPERT | SUPPORT

The Funding & Tenders Portal is the entry point (the Single Electronic Data Interchange Area) for participants and experts in funding programmes and tenders managed by the European Commission and other EU bodies.

Find calls for proposals and tenders

Search calls for proposals and tenders by keywords, programmes... Search

Calls for proposals by EU Programme

| | | | | | | |
|--|--|---|--|--------------------------------|---|------------------------------------|
| 3rd Health Programme (3HP) | Asylum, Migration and Integration Fund (AMIF) | Consumer Programme (CP) | Creative Europe (CREA) | Erasmus+ Programme (EPLUS) | European Maritime and Fisheries Fund (EMFF) | HERCULE III (HERC) |
| Horizon 2020 Framework Programme (H2020) | Internal Security Fund Borders and | Internal Security Fund Police (ISFP) | Justice Programme (JUST) | Pilot Projects and Preparatory | Programme for the Competitiveness | Promotion of Agricultural Products |
| Research Fund for Coal & Steel (RFCS) | Rights, Equality and Citizenship Programme (REC) | Union Civil Protection Mechanism (UCPM) | Programming Period 2007-2013 (FP7 - CIP) | Overview of EU funding | | |

Horizon2020
Framework Programme
(H2020) を選択



SEARCH FUNDING & TENDERS | HOW TO PARTICIPATE | PROJECTS & RESULTS | WORK AS AN EXPERT | SUPPORT

Horizon 2020 Framework Programme (H2020)

clear filter

Horizon 2020 is the EU funding programme for research and innovation

Horizon 2020 programme is running from 2014 to 2020 with a €80 billion budget. It provides research and innovation funding for multi-national collaboration projects as well as for individual researchers and supports SMEs with a special funding instrument.

For more information on Horizon 2020, please see the H2020 web site.

- Find calls for proposals
- Projects & Results
- SME Participations
- Financial Capacity Assessment
- What's new

Find calls for proposals in Horizon 2020

Search

Calls for Tenders are not available when you have selected a programme. See all calls for tenders published by EC

Filter by programme part:

- Excellent Science
- Industrial Leadership
- Societal Challenges
- Spreading excellence and widening participation

Filter by focus area:

- Building a low-carbon, climate resilient future
- Digitising and transforming European industry and services
- Boosting the effectiveness of the Security Union

Filter by cross-cutting priority:

- Cross-cutting Key-Enabling Technologies
- ERA-NET
- Gender

Key Wordで検索
又は

- Excellent Science
- Industrial Leadership
- Societal Challenge

を選択

一般公募の検索 ②

The screenshot shows the search interface with the following elements:

- Search Bar:** "Type your Keywords or CPV code..." with a search icon.
- Filters:**
 - Match whole words only
 - GRANTS TENDERS
 - Filter by submission status:**
 - FORTHCOMING
 - OPEN
 - CLOSED
 - Filter by programme (only for grants):** H2020 (selected)
 - Filter by programme part:** Societal Challenges
 - Filter by focus area:** Select a Focus area...
 - Filter by cross-cutting priority:** Select a Priority...
 - Filter by call:** Select a Call...
- Clear filters** button at the bottom.



Key Wordで検索



提出期限の選択



Categoryの選択

又は

Category

[Excellent Science](#)
Marie Skłodowska-Curie Actions
etc.

[Industrial Leadership](#)
Space
Nano-technologies, Advanced Materials, Bio-technologies, ...
Information and Communication Technologies
etc.

[Societal Challenges](#)
Health, Demographic Change and Wellbeing
Food security, Sustainable Agriculture and Forestry, ...
Secure, Clean and Efficient Energy
Smart, Green and Integrated Transport
Climate Action, Environment Resource efficiency and Raw Materials
Europe in a Changing world - inclusive, innovative and reflective societies
[Secure Societies - Protecting freedom and Security of Europe and its citizens](#)
etc.

Call Identifier の選択



Topic Identifierではないことに注意

過去のプロジェクトの検索 (CORDIS)

Google 検索 : Horizon2020 CORDIS

→ Projects & Results ▼ List projects by Framework programme

→ [See all Horizon 2020 Projects](#)

検索例

Filters

- ▶ Collection
 - Projects
- ▶ Domain of Application
 - Space
 - Transport
- ▶ Programme
 - Horizon2020
 - FP7

The screenshot shows the CORDIS search interface. At the top, there's a search bar with the text 'Global positioning system' and a search button. Below the search bar, it says '21405 results found'. On the left, there's a 'Filters' sidebar with categories like 'Collection', 'Domain of Application', and 'Programme'. The 'Collection' filter has 'Projects' selected. The 'Domain of Application' filter has 'Space' and 'Transport' selected. The 'Programme' filter has 'Horizon2020' and 'FP7' selected. The search results show two project entries: 'TBMED - A testing bed for the development of high-risk medical devices' and 'INCYPRO - A Technology for the Generation of Stable Enzymes'. A blue arrow points from the search bar to a text box on the right that says 'Search terms Global positioning system'. Another blue arrow points from the filters sidebar to the 'Filters' section of the text box on the left.

RISE 科目別助成額

| € (人/月) | 適用外 | 日本機関一部受け取り可 | |
|---|---|--|----------------------------------|
| | Staff member unit cost * <i>person/month</i> Top-up allowance | Institutional unit cost * <i>person/month</i> | |
| Marie Skłodowska-Curie Action | | Research, training and networking costs | Management and indirect costs |
| Research and Innovation Staff Exchange | (2.100) | 1.800 | 700 |

(派遣費用)
交通費、宿泊費、
日当、

活動費用
研究材料費、設備
使用料、学会参
加費、その他コー
ディネーション、
ネットワーキング
その他

管理費用
経理、管理、
人事、法務、
書類作成費用、
その他

日本から参加するメリット

- 大学・研究機関

- 様々な国々の様々な背景を持つ機関とのネットワークの形成
- 論文力が高まり国際的認知度の向上、論文引用率の上昇
- 実証実験の機会拡大

- 企業

- 同業の企業、業界のバリューチェーン上にある企業、自治体などとのネットワーク拡大
- 国際的な標準化やルール作りへの関与・参画

日本から参加するメリット

本プログラムは、

欧州の卓越したイノベーション及び、伝統あるサイエンスへのゲートウェイとなるほか、世界トップクラスの科学ネットワークへのアクセスの機会になります。

参加経験は、大きな武器に



Horizon EUROPE

- > The new programme will be implemented through three pillars:



- The **Open Science pillar** (€25.8 billion) supports frontier research projects defined and driven by researchers themselves through the **European Research Council** (€16.6 billion), funds fellowships and exchanges for researchers through **Marie Skłodowska-Curie Actions** (€6.8 billion), and invests in world-class research infrastructures.
- The **Global Challenges and Industrial Competitiveness pillar** (€52.7 billion) directly supports research relating to societal challenges, reinforces technological and industrial capacities, and sets EU-wide missions with ambitious goals tackling some of our biggest problems. It also includes activities pursued by the **Joint Research Centre** (€2.2 billion) which supports EU and national policymakers with independent scientific evidence and technical support.
- The **Open Innovation pillar** (€13.5 billion) aims to make Europe a frontrunner in market-creating innovation via the **European Innovation Council** (€10 billion). It will help develop the overall European innovation landscape, including by further strengthening the **European Institute of Innovation and Technology (EIT)** to foster the integration of business, research, higher education and entrepreneurship (€3 billion).